

— 総括表 —

◆ 事業計画

□ 地域の現状と今後の方向性

不老町地域ケアプラザの担当圏域は5つの連合町内会を単位とした地区に寿地区と非常に広域となっており、人口(2020年9月)は約50,807人で、そのうち0歳～14歳は、約7%、15歳～64歳は70%、65歳以上(高齢化率)は、23%となっています。地区別にみると各地区の特徴が窺えます。

石川打越地区

住宅地、商業地として発展してきた地区で、親しみやすい下町風情が感じられます。古くから住んでいる住民が多いこともあり、地域の結びつきが強く、町内会と商店会が協力し地域活動が活発に行われています。また急な勾配の坂が多いこともまちの特徴となっています。

地域サロンでは活動場所を拡大し、参加者を分散するなど感染対策を徹底しながら活動の継続を実現するなど住民活動が活発です。スイーツ会や健康給食会などの活動をはじめ、お祭りや行事が盛んなことも特徴です。

埋地地区

今から約350年前の干拓事業により埋め立てられた地であることが、名前の由来になっています。集合住宅と商業系ビルが立ち並び、交通の便は良く平地で暮らしやすいまちです。近年、町の再開発が活発で、町の新たな魅力が醸成されようとしています。また外国人の数は3,647人と区内で一番多くなっています。地域活動も「歩け歩け大会」や「埋地さろん」等が継続され、時代のニーズに応じた取り組みが行われています。

第一北部地区

野毛山の裾野と大岡川に沿った地域で、赤門町から桜木町駅までの細長い地区です。古くからの商店街があり、人情味ある下町と新しい街並みが融合しているほか、野毛大道芸などのイベントが活発で活気にあふれています。地区の活動は活発で、町の安全パトロールや地区センターを活用した高齢者給食会など世代の垣根を超えた交流が盛んに行われています。

第一中部地区

横浜開港から港に続く散歩道として親しまれる商店街を中心に、様々なイベント等で、町は活気にあふれています。外国人が多く暮らしており、国際色豊かな一面もあります。単身世帯が総世帯の7割を占め、単身世帯総数は、中区で一番多くなっています。地域の活動では、担い手の世代交代が進み、これまでの伝統行事に鑑みながら、新しい形での取り組みも検討されています。

関内地区

横浜開港からの歴史ある街並みが魅力で観光スポットも点在します。官公庁街やオフィス街がある一方で、近年高層マンションが建築され、住民が増えています。高齢者の割合は17.1%と区内では一番少なくなっています。また、出生時から住んでいる住民の割合は少なく他の地域から流入してきた住民がほとんどです。住民の多くはマンション、集合住宅に居住しているほか、今後も新たな集合住宅の建設が予定されており、人口、世帯数とも増加傾向が続くと思われます。コロナ禍においても地区の活動は活発で、町の清掃活動やサロンなど、できる限り継続実施されています。

寿地区

寿町を含む約0.06km²の範囲に120軒以上の簡易宿泊所が密集している地域で、約5,700人が宿泊しています。高度経済成長期には労働者達の街で賑わいましたが、住民の高齢化とともに、福祉ニーズの高いまちへと変容し、高齢化率は50%を超えるなど類を見ない高齢化が進んでいます。地域の活動は自治会や地区内の団体が積極的に活動されており、コロナ禍ではありますが住民支援が継続されています。

今後の方向性

各地区ではコロナ禍においても工夫を凝らした活動が活発に行われるなど、住民が主体となった地域づくりがより一層進んでいます。一方、地域を支える担い手の不足をはじめ、子どもの減少、ゆるやかな高齢化、外国人の増加による生活マナーへの理解など、課題も多くあげられています。こうした地域の実情を踏まえ、「誰もが安心して暮らせるまちづくり」を実現するためには、子ども、働き世代、高齢者までの全ての世代だけではなく、障害者や外国籍の方も含めた地域への相互理解が必要になります。これらを実現するため、各地区の特徴をしっかりと把握・分析し受け止めたうえで、地域ケアプラザとして取り組みを加速させていきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地区連合町内会議や民児協等の集まりに参加し、幅広い対象者の施設であることや、出張相談ができることなど、地域ケアプラザの機能について定期的に説明をしていきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	「食を通じての地域支援」を目的とする繋がりの中で、障害当事者がこども食堂(フードパントリー)に参加する機会を継続し、ケアプラザとの関係を深めるだけでなく、地域との繋がりを広げていきます。また「味噌づくり」を通して国籍を超えた住民同士の交流機会を創出していくほか、障害理解の啓発にも取り組みます。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域のコアメンバーと協働し、地域住民に福祉・保健活動に興味関心を持ってもらえるような取り組みや活動を検討していきます。ケアプラザの事業だけでなく、地域情報についての発信も行い、社会資源の開発に繋げていきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域活動へ参加し、認知症普及啓発の必要性を地域住民と共有します。引き続き定期的に不老町エリアのキャラバンメイト連絡会を開催します。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	中区内の包括主任ケアマネジャーが協力し新任ケアマネジャー実習を開催する。適切なケアマネジメントの実践についての知識の習得や情報収集の機会を提供していきます。ケアマネサロンや居宅連絡会等の場を活用し、インフォーマルを含めた情報の発信や、6包括共同で研修を企画しケアマネジメントの充実を図ります。利用者支援にあたり効果的な支援に繋ぐ可能性があれば適宜、連絡調整や同行訪問をおこない民生委員とケアマネジャーとの橋渡し役を担います。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和4年度 不老町 地域ケアプラザ事業計画書・事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	公設の施設として、相談者の意思を尊重し、住民・地域団体・事業者に対し、公正・中立な立場で業務にあたる。事業者の選定等にあたっては、一覧表などの資料を活用しながら複数の選択肢があることを提示し、適切な支援・情報提供に取り組む。	個人情報保護やあらゆる事故に対する危機意識を常にもって業務に取り組む。重大な事故に至ってしまう可能性がある事案や一歩手前の事例に対し、ヒヤリハット報告書を作成し、職員間で共有し、業務改善に努める。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業										
目標	住み慣れた地域で自分らしい生活ができるよう計画を作成し適切なサービス・資源に繋げる。	「自立」を基本に計画を作成し、公的サービスをはじめ、地域資源を活用した支援に取り組む。										
職員体制	管理者 1名 包括兼務職員6名	管理者 1名 介護支援専門員 3名										
利用者実績 (人)	人	人										
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

3 通所系サービス事業

	通所介護 認知症対応型通所介護	第1号通所事業 介護予防認知症対応型通所介護										
目標	利用者の意向を尊重し、安全・安心のサービスに努め、その人らしい「自立」を支援する。	介護予防を中心に、安全・安心なサービス提供に努め、その人らしい「自立」を支援する。										
実施体制	【実施日数】 週7日(年末年始除く) 【提供時間】 午前9時30分～午後4時30分 【定員】 35人	【実施日数】 週7日(年末年始除く) 【提供時間】 午前9時30分～午後4時30分 【定員】 35人										
実費負担	食材料費 750円	食材料費 750円										
職員体制	管理者 1名 相談員 3名 介護職員 10名 看護職員兼機能訓練指導員 6名	管理者 1名 相談員 3名 介護職員 10名 看護職員兼機能訓練指導員 6名										
利用者実績 (人)	(年間延べ利用者数)	(令和5年3月末時点契約数)										
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

令和4年度「横浜市不老町地域ケアプラザ」
収支予算書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	
指定管理料	17,126,000		17,126,000		17,126,000	横浜市より
利用料金収入			0		0	
指定管理料充当 事業	13,000		13,000		13,000	
自主事業収入			0		0	
雑入	0		0	0	0	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料			0		0	
駐車場利用料金収入			0		0	
その他（指定管理充充当分）	0		0	0	0	
その他（施設使用料相当額 法人負担分）	0		0	0	0	
その他（提案時控除 法人負担分）	0		0	0	0	
収入合計	17,139,000	0	17,139,000	0	17,139,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,256,000	0	12,256,000	0	12,256,000	
本俸	8,547,000		8,547,000		8,547,000	
社会保険料	1,132,000		1,132,000		1,132,000	
手当計	2,391,000		2,391,000		2,391,000	
健康診断費	22,000		22,000		22,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	120,000		120,000		120,000	
その他	44,000		44,000		44,000	
事務費	1,275,000	0	1,275,000	0	1,275,000	
旅費	3,000		3,000		3,000	
消耗品費	655,000		655,000		655,000	洗剤・掃除用具・トイレトーパー他
会議賄い費	0		0		0	
印刷製本費	0		0		0	
通信費	118,000		118,000		118,000	電話料金、郵送代 他
使用料及び賃借料	0	0	0		0	
横浜市への支払分	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	9,000		9,000		9,000	
職員等研修費	5,000		5,000		5,000	研修代・研修に伴う交通費
振込手数料	80,000		80,000		80,000	振込手数料
リース料	52,000		52,000		52,000	AEDリース代
手数料	2,000		2,000		2,000	残高証明代
地域協力費	0		0		0	
その他	351,000		351,000		351,000	パソコンソフト等保守料・コピーカウンター料金
事業費	200,000	0	200,000	0	200,000	
運営協議会経費	10,000		10,000		10,000	
指定管理料充当 事業	190,000		190,000		190,000	
管理費	4,500,000	0	4,500,000	0	4,500,000	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	
光熱水費	2,523,000	0	2,523,000	0	2,523,000	
電気料金	750,000		750,000		750,000	
ガス料金	654,000		654,000		654,000	
水道料金	1,119,000		1,119,000		1,119,000	
清掃費	215,000		215,000		215,000	
修繕費	500,000		500,000		500,000	
機械警備費	70,000		70,000		70,000	
設備保全費	1,192,000	0	1,192,000	0	1,192,000	
空調衛生設備保守	190,000		190,000		190,000	
消防設備保守	90,000		90,000		90,000	
電気設備保守	76,000		76,000		76,000	
害虫駆除清掃保守	36,000		36,000		36,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	800,000		800,000		800,000	
共益費	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
公租公課	0	0	0	0	0	
支出合計	18,231,000	0	18,231,000	0	18,231,000	
差引	△ 1,092,000	0	△ 1,092,000	0	△ 1,092,000	

令和4年度「横浜市不老町地域ケアプラザ」
収支予算書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料（包括）	40,417,000		40,417,000		40,417,000	横浜市より
指定管理料（介護予防）	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料（生活支援）	5,802,000		5,802,000		5,802,000	横浜市より
利用料金収入			0		0	
指定管理料充当事業（包括）	0		0	0	0	
指定管理料充当事業（介護予防）	0		0	0	0	
指定管理料充当事業（生活支援）	0		0		0	
自主事業収入			0		0	
雑入	△ 420,000	0	△ 420,000		△ 420,000	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	
駐車場利用料収入	0		0		0	
その他（指定管理充当分）	△ 420,000		△ 420,000		△ 420,000	協力医戻入金
その他（提案時控除 法人負担分）	0		0		0	
収入合計	45,953,000	0	45,953,000	0	45,953,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	41,618,000	0	41,618,000	0	41,618,000	地域包括・生活支援人件費
本俸	23,222,000		23,221,000		23,221,000	
社会保険料	5,474,000		5,474,000		5,474,000	
手当計	12,772,000		12,772,000		12,772,000	
健康診断費	72,000		72,000		72,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
その他	78,000		78,000		78,000	
事務費	1,372,000	0	1,372,000	0	1,372,000	
旅費	8,000		8,000		8,000	
消耗品費	281,000		281,000		281,000	
会議賄い費	0		0		0	
印刷製本費	0		0		0	
通信費	500,000		500,000		500,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	150,000		150,000	0	150,000	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	18,000		18,000		18,000	
職員等研修費	20,000		20,000		20,000	
振込手数料	12,000		12,000		12,000	
リース料	63,000		63,000		63,000	AEDリース・コピー機リース料
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
その他	320,000		320,000		320,000	アルコール消毒液・コピーカウンター料・ソフト他保守料・機密書類処分代・会費・災害時復旧計画作成委託料 他
事業費	654,000	0	654,000	0	654,000	
協力医	250,000		250,000		250,000	
指定管理料充当事業（包括）	50,000		50,000		50,000	
指定管理料充当事業（介護予防）	154,000		154,000		154,000	
指定管理料充当事業（生活支援）	200,000		200,000		200,000	
管理費	1,217,000	0	1,217,000	0	1,217,000	
建築物・建築設備点検	0		0		0	
光熱水費	620,000	0	620,000	0	620,000	
電気料金	200,000		200,000		200,000	
ガス料金	170,000		170,000		170,000	
水道料金	250,000		250,000		250,000	
清掃費	57,000		57,000	0	57,000	
修繕費	250,000		250,000	0	250,000	
機械警備費	19,000		19,000	0	19,000	
設備保全費	271,000	0	271,000	0	271,000	
空調衛生設備保守	51,000		51,000	0	51,000	
消防設備保守	24,000		24,000	0	24,000	
電気設備保守	20,000		20,000	0	20,000	
害虫駆除清掃保守	10,000		10,000	0	10,000	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	166,000		166,000	0	166,000	
共益費	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
支出合計	44,861,000	0	44,861,000	0	44,861,000	
差引	1,092,000	0	1,092,000	0	1,092,000	

令和4年度 横浜市不老町地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 横浜市不老町地域ケアプラザ

年4月1日～ 年3月31日

(単位: 千円)

科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入															
介護保険収入	13,300			10,591			9,434			88,022			3,899		
その他	0	0	0	0	0	0	86	0	86	5,372	0	5,372	0	0	0
事業・負担金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受託収入	0	0	0	0	0	0	86	0	86	0	0	0	0	0	0
受取利息配	0	0	0	0	0	0	0	0	0	87	0	87	0	0	0
受入研修費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	62	0	62	0	0	0
雑収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	93	0	93	0	0	0
その他事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,380	0	2,380	0	0	0
積立資産取	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,750	0	2,750	0	0	0
収入合計(A)	13,300	0	13,300	10,591	0	10,591	9,520	0	9,520	93,394	0	93,394	3,899	0	3,899
支出															
人件費	0	0	0	0	0	0	15,683	0	15,683	60,862	0	60,862	0	0	0
事務費	0	0	0	0	0	0	1,021	0	1,021	10,406	0	10,406	0	0	0
事業費	0	0	0	0	0	0	100	0	100	9,120	0	9,120	0	0	0
管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,175	0	6,175	0	0	0
その他	9,942	0	9,942	8,149	0	8,149	132	0	132	4,065	0	4,065	0	0	0
利用者負担	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,210	0	1,210	0	0	0
介護予防プラン委託料	9,942	0	9,942	8,149	0	8,149	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産取得支出	0	0	0	0	0	0	132	0	132	2,855	0	2,855	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支出合計(B)	9,942	0	9,942	8,149	0	8,149	16,936	0	16,936	90,628	0	90,628	0	0	0
収支 (A)-(B)	3,358	0	3,358	2,442	0	2,442	-7,416	0	-7,416	2,766	0	2,766	3,899	0	3,899

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。
 ※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和4年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業
 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3)
 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児
 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	あったかサロン	平成29年度	7 : 共催 (1と2と3)	1 : 優先的に取り組み	「全世代まるごと支援」を掲げ地域の皆さんが気軽に集うことのできるフリースペース。職種・部門を問わず事業を連携し、実施できる場として活用します。	5 : 地域		・毎月第4木曜日13:30～15:00(変動有) ・無料(フリードリンク中止) ・多職種連携(生活支援・包括)による講座等の開催 ・多世代・多文化交流、情報提供の機会 ・ボランティア活動機会提供 ・貸館利用団体の活動発表		
2	子育て支援「あのね」	平成18年度	1 : 地域活動交流事業	1 : 優先的に取り組み	子育て中の親子に交流の場の提供を行います。また、場の提供だけでなく、平成25年度より開始された子育て相談員による子育て相談も行います。子育て情報の提供や、子育てに関する講座等の開催も実施し、子育て中の親子の支援を行っていきます。	4 : 子ども・青少年		・毎月第1・3・4・5月曜日 10:15～11:45、14:00～15:30 ・無料 ・10:00～12:00子育て支援者による相談(祝日を除く) ・おはなし会はオンライン開催含め再開検討中		
3	ママリフレッシュ	平成23年度	1 : 地域活動交流事業	1 : 優先的に取り組み	育児中の母親に対して、ヨガを取り入れた運動を通して、心身をほぐし体調を整えていくことを目的とします。	4 : 子ども・青少年		・毎月第4金曜日10:30～11:30 年12回 ・感染予防で定員5組 ・講師によるおやこの触れ合い・ストレッチ・ヨガ ・参加費200円		
4	第4回不老町ケアプラザまつり	令和4年度	7 : 共催 (1と2と3)	1 : 優先的に取り組み	ケアプラザの周知、住民同士の交流、活動発表の機会提供を主な目的とし、貸館利用団体や子ども食堂、ボランティアの協力で開催します。お祭り開催の有無に関わらず、冊子情報の更新を予定しています。	5 : 地域		・11/23 ・子ども食堂カレー販売、コーヒーボランティアによるドリップコーヒー販売については検討。 ・貸館利用団体による発表と演奏、作品展示 ・ケアプラザの周知、住民同士の交流		

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業
 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3)
 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児
 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
5	ふーさん フードパントリー	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	食支援の機会を設け、コロナ禍でも実施できる内容で行います。 こども食堂の活動理解、活動周知、情報提供の場としても活用します。 共催を行うため、ケアプラザの周知も行います。	5:地域		・年度内で3回実施予定 ・無料 ・こども食堂と共催 ・RC、地域作業所との連携		
6	チャレンジ ポッチャ	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域における「障害」理解の啓発のきっかけづくりを行います。 まずはケアプラザと中スポ協働で、パラスポーツの体験を行います。スポーツを通じて、障害の理解へ繋げていきます。	5:地域		・年1回(7月末の夏休み期間予定) ・中スポと協働し、ポッチャ体験会を実施。		
7	コラボ ギッフェリ(仮)	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	双方において、事業所の周知を行えるようにする。ギッフェリにて展示することで、地域住民が作業所に足を運ぶ機会を創出する。	5:地域		貸館登録団体の作品展示		
8	合同イベント(仮)	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	横浜武道館・横浜エクセレンス(バスケットチーム)・ケアプラザの周知機会、情報提供の機会創出。 地域住民へのスポーツの普及推進。地域資源としての連携、協働体制の構築。	5:地域		・夏休み期間、秋ごろ ・武道館とケアプラザの外スペースで開催予定。エクセレンスのブースを設ける。 ・三者共催 ・地域の方が自由に参加できるイベント		
9	FFF(ふーさんフレイル予防)教室 (健康教育・出前講座) ～発酵食品で免疫UP～	令和4年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	講座を通じ栄養に関心を持ちフレイル予防に理解を深めることができる。 味噌づくりを通して参加者の異文化・多世代交流を図ることを目的とします。	5:地域		・会場:不老町地域ケアプラザ ・包括職員による食育・栄養講座と講師による味噌づくり体験講座 ・12月頃開催予定 ・国際交流ラウンジと協力		
10	親子で楽しむ おはなし会	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子で絵本に触れ合う機会を提供するし、情報交換やお友達作りの機会を創出する。「あのおね」参加できない方への案内)ケアプラザへの来館機会を作る。 子育て関連の情報提供。	4:子ども・青少年		・団体ボランティアの活動機会。 ・年4回 5/20・8/19・10/21・12/16午前 ・事前申込み制 無料		

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業
 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3)
 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児
 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
11	ほほえみがえし	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザの周知、情報発信を主な目的として広報誌を発行、配架する。各部署からのトピックを掲載。事業案内も行う。	5:地域		・年6回 奇数月発行 ・広報 ・地福計画のPR企画に不随する事業として実施		
12	ミュージックボックス	令和2年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	地域住民の交流・居場所づくりと新たな担い手の発掘に努めます。また、新しい生活様式・コロナ後に合わせた活動を地域に提示していきます。	1:高齢者		・ボランティアによる演奏を聴く。 ・片づけ等、参加者にも手伝って頂く ・6/21,9/20,12/20,R5.3/15第3火曜日開催。 参加費 無料		
13	公園で！エクササイズ	令和3年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	・地域住民の居場所・生き甲斐作り・フレイル予防としての活動の場となるような目的としています。 ・近隣の他地区住民との交流の機会が作れる事で、将来的にスムーズな連携が図れる。 ・参加住民が地域に持ち帰り、自主化できるような支援も視野に入れる。	1:高齢者		中区内の公園で順次開催。 4月・5月・10月・11月・12月・R5.3月第2金曜日実施。 参加費 無料 協力 スポーツ協会		
14	瓦版	平成29年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザの周知、情報発信を主な目的として発行、配架する。各地区の活動やイベント、健康や介護予防に関する記事を掲載する。	5:地域		・毎月10日発行 ・地域に関する情報発信し拡散する。		
15	ゆったり一会	令和3年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	茶話会を通じた地域住民とケアプラザとの関係性の構築に取り組みます。また、参加者同士の助け合いの力を尊重しながら新しい仲間づくりをねらいます。	1:高齢者		・年数回程度を企画します。		
16	ポプリと親しもう！	令和4年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	コロナ感染拡大による閉じこもり防止、手指の巧緻性を維持し物忘れ予防となる地域住民の居場所づくりを目的とする。	1:高齢者		5/24、モイストポプリ 9月、花のコラージュ 12月XmasスワッグをCPIにて開催。 参加費 材料費として¥500 感染対策とし、10名までとする。		

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業
 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3)
 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児
 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
17	介護者のつどい	平成25年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	高齢者虐待予防・養護者支援の観点から専門職や参加者間でのアドバイス提供や情報の共有、傾聴の場としても介護者の負担軽減と高齢者の尊厳・権利を護ることを目的に開催します。	5: 地域		・中区在住で介護をしている家族対象 ・会場: 不老町地域ケアプラザ ・年4回 4,7,1月: 第4火曜日 13:30~15:00 10月: 10/28(金)アロママッサージによるストレスケア講座 13:30~16:00		
18	終活講座	平成30年度	2: 地域包括支援センター運営事業	2: 発展させるねらい	地域住民が安心して尊厳のある生活が継続できるよう権利擁護を主に終活、成年後見制度などの講座を開催し情報提供や適切な専門機関に繋げることを目的とします。	5: 地域		会場: 不老町地域ケアプラザ 各回、行政書士を講師とし今年度は頼れる身内がない「おひとりさま」を対象とした終活・権利擁護の講座を実施。 3回に分けそれぞれ別のテーマで実施(6/24、9/28、12/23)		
19	いきいきスマイル塾 (介護予防教室等)	令和3年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域の高齢者が、介護予防を学ぶ機会、定期的に外出する機会を作り、自らが継続的に介護予防の活動に取り組むことを目的とします。	1: 高齢者		・会場: 不老町地域ケアプラザ ・介護予防教室 ・年8回 第3水曜日10時~11時 ・地域指導者によるコグニサイズ、ハマトレを中心とした体操		
20	今日からはじめるフレイル予防講座 (健康教育・出前講座)	令和3年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	地域高齢者がフレイルについて理解を深め、予防法を学ぶ事が出来るようになること、エリアが広範囲のため、ケアプラザまで来館することが難しい方が多い。多くの方に参加していただくことを目的としています。	1: 高齢者		・町内会や地域開催のサロン・老人会や公園などに出張し、包括職員や講師(栄養士・運動指導士・歯科衛生士など)によるフレイル予防講座の開催 ・年5回程度開催予定		
21	FFF(ふーさんフレイル予防)教室 (介護予防教室等)	令和4年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	音楽に合わせて、楽しみながらロコモ予防。介護予防への関心を持つきっかけを作ることを目的とします。	1: 高齢者		・会場: 不老町地域ケアプラザ ・理学療法士による音楽に合わせたズンバ体操(ロコモ予防) ・5/13開催予定		
22	FFF(ふーさんフレイル予防)教室 (介護予防教室等)	令和4年度	4: 共催(1と2)	1: 優先的に取り組み	健康寿命延伸に向けて、心と体の健康に役立つ講座に楽しみながら参加し、フレイル予防に関心を持っていただくことを目的とします。	1: 高齢者		・会場: 不老町地域ケアプラザ ・YSCO職員によるフレイル予防講座 ・地域交流と共催。あったかサロンで9月開催予定		

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業
 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3)
 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児
 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
23	FFF(ふーさんフレイル予防)教室(健康教育・出前講座)	令和4年度	4: 共催(1と2)	1: 優先的に取り組み	地域高齢者がフレイルについて理解を深め、ロコモ予防に取り組むこと、ケアプラザまで来館することが難しい方が多い。自宅でも参加していただけることを目的としています。	1: 高齢者		・会場: 不老町地域ケアプラザ ・中スポーツ協会講師による歩き方・体操講座 ・ICT活用・ハイブリット型にて開催 ・地域交流と共催。あったかサロンで2月開催予定		
24	FFF(ふーさんフレイル予防)教室(介護予防教室等)	令和4年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	高齢者に多い泌尿器の悩みを共有。骨盤体操を通じロコモ予防に取り組むことを目的におこないます。	1: 高齢者		・会場: 不老町地域ケアプラザ ・中スポーツ協会講師による骨盤体操 ・10月開催予定		
25	シニアのためのかんたんスマホ教室	令和3年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	コロナ禍における、ICT普及拡大の実情の中、今後もICT利用の機会が増えると考え、地域の住民の方や支援者の方が活用できるスキルを習得する目的とします。	5: 地域		・会場: 不老町地域ケアプラザ ・ICT(スマホ・ZOOMなど)の利用方法の講座 ・年数回開催予定		
26	不老町地域ケアプラザ出張会	令和3年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	地域ケアプラザが身近な相談窓口としてケアプラザを利用していただけるようになることを目的とします。	5: 地域		・地域のサロンなどへケアプラザ職員が出向き、ケアプラザや介護保険の制度の説明、見守りキーホルダーの登録会などを不定期に開催します。		
27	薬局・薬剤師との交流会	平成28年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	医療と介護の連携推進を目的として、地域の介護事業所と薬局・薬剤師が継続的に連携を図るために開催します。	6: 事業者		会場: 不老町地域ケアプラザ ・ケアプラザ協力薬剤師による講義 ・ケアマネジャーと薬局・薬剤師との意見交換		
28	ボランティア団体交流会(包括レベル地域ケア会議)	令和4年度	7: 共催(1と2と3)	2: 発展させるねらい	中区で活動しているボランティア団体(個人活動含む)を対象に顔の見える関係づくりと活動のモチベーション向上への支援をおこなうために開催します。	7: その他		会場: 不老町地域ケアプラザ ・ケアプラザ仲介によるお互いの活動機会の紹介・事例紹介 ・ボランティア団体の活動紹介と意見交換会をおこなう。		

■ 事業 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3) 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)	■ 事業の性質 1 : 優先的に取り組みが求められる事業 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者 7 : その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
29	「聞こえの相談会」	令和4年度	4: 共催 (1と2)	2: 発展させるねらい	ケアマネジャーが日々の利用者の支援業務に役立てていただくことを目的とすると同時に地域住民の方々の生活の質の向上支援も目的に講座を開催します。	5: 地域		会場: 不老町地域ケアプラザ ・福祉用具事業者の講義・質疑応答・相談会 あったかサロンの周知		
30	認知症キャラバンメイト連絡会	令和3年度	6: 共催 (2と3)	2: 発展させるねらい	地域のキャラバンメイトと連携し、地域で認知症サポーター養成講座を行うことで、認知症に対する地域の理解を深めていくとともに、キャラバンメイトの活躍の場を作っていきます。	5: 地域		会場: 不老町地域ケアプラザ、またはオンライン開催 ・不定期開催 地域での講座実施の計画、情報交換		
31	認知症サポーター養成講座	令和3年度	6: 共催 (2と3)	2: 発展させるねらい	認知症についての正しい知識、対応方法などを地域の方に身に付けていただくことで、認知症になっても住み慣れたまちで暮らしていける地域をつくることを目的として、認知症サポーター養成講座を実施します。	5: 地域		地域の集まりや、企業での認知症サポーター養成講座を開催。		
32	特殊詐欺防止普及啓発	令和3年度	4: 共催 (1と2)	1: 優先的に取り組み	高齢者が特殊詐欺の被害を受け、財産・権利を奪われることのないよう警察や消費生活推進員と協同していく。	5: 地域		警察署、消費生活推進員による講話を不老町CP内サロンや地域のサロンで開催。		